



ラ ク ア ツ イ ン
LAQUA twin pH

水溶性切削油の腐敗防止のためのpH測定

LAQUAtwinはHORIBAの水質分析技術とノウハウを生かしたコンパクト水質計シリーズです。pHに加え、電気伝導率(導電率)、塩分、イオン(Na^+ 、 K^+ 、 NO_3^- 、 Ca^{2+})の計7種を用途に合わせてラインアップしています。サンプルがわずかな量であっても独自の平面センサにより、誰でも、どこでも、素早く、簡単に水質測定を実現できます。



用途事例

超硬合金などの切削現場では、潤滑性と快削性を高めるために水溶性切削油(クーラント)が使用されます。クーラントはアルカリ性ですが、使用によって酸化や微生物の増殖が進み、腐敗や歩留まり、防錆性能の低下が起きてします。また、腐敗による悪臭の発生が作業環境を悪化させます。そこで、クーラントのpH値を測定することで、その状態を確認できます。

測定手順

1. 切削機よりクーラント(サンプル液)をビーカー等の容器に取り出します。
2. 少量のサンプル液をLAQUAtwinのセンサ部に滴下し、測定します。
3. 測定を繰り返す場合は、希釈した中性洗剤などでセンサ表面を洗浄し、柔らかいもので拭き取った後、軽く乾かしてください。

結果と効果

LAQUAtwinのpHメータでのpH測定によるクーラントの劣化判断は、悪臭の発生や歩留まり低下の予防、まだ使用できるクーラントの最大利用(クーラントのランニングコスト低減)に繋がり、クーラントの最適な交換タイミングを知ることができます。コンパクトで使いやすいインテフェイスのLAQUAtwinは、誰でも使用でき、持ち運びにも便利なので複数のマシンでの測定にも手間がかかりません。

■ LAQUAtwinのユニークな特長

独自の平面センサ技術

HORIBAの高感度のフラットセンサ技術は、サンプリングとサンプルの新しい可能性を開拓します。わずかなサンプル量で済み、ビーカやラボ用器具を必要とすることなく、簡単にサンプリングが可能です。センサ部分の交換も簡単に行えます。

校正も、測定も、ボタンを押すだけ。測定完了は安定マークでお知らせします。

数滴の標準液と手間いらずの自動校正機能で、測定の精度を保証します。

LAQUAtwinは防水・防塵構造^{*}です。

防水・防塵構造なので、どこへでも持ち運び可能です。

* IP67相当:水深1mにおいて30分間浸漬させても故障しません。水中では使用できません。



便利な携帯性を備えた専用ケース

ケースには測定に欠かせない標準液やサンプリングシートが付属しています。

■ 一つのセンサに6種類の測定方法があります。

LAQUAtwinなら柔軟な選択が可能です。サンプル、測定環境、必要性によって一番良い方法を選択してください。



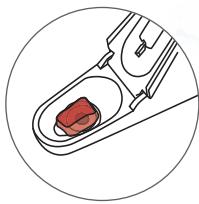
浸ける



すくい取る



滴下する



固体物



粉末



シート状

紙や布などは小さく切って、センサに直接のせて測定できます。純水を一定量滴下してください。

■ 測定対象に合わせてLAQUAtwinをお選びください。

液体はもちろん、固体物、粉末、シート状のサンプルまで多彩に測れます。測定項目もpH、電気伝導率(導電率)、イオン、塩分から選べる7種類。あなたにぴったりのLAQUAtwinが見つかります。

pH



pHメータ

特長: 約0.1mLから測定可能な使いやすさを追求したpHメータ。
温度補償付平面センサで信頼性の高い測定が可能。

用途: 热帯魚の飼育水・河川・湖沼・温泉・排水・土壤・発酵・醸造・化学・薬品・学校教育など

COND



電気伝導率計(導電率計、EC)

特長: 電気伝導率に加え、TDS換算測定も可能。自動レンジ切替でワイド測定レンジを実現。

用途: 雨水・河川・湖沼・熱帯魚の飼育水・土壤・塩害対策など

Na⁺



ナトリウムイオンメータ

特長: イオン電極法^{*1}による信頼性の高いイオン測定を平面センサに滴下するだけの簡単操作を実現。

用途: 健康管理・食品工程管理・環境測定塩害対策など

K⁺



カリウムイオンメータ

特長: イオン電極法^{*1}による信頼性の高いイオン測定を平面センサに滴下するだけの簡単操作を実現。

用途: 土壌・栽培管理・食品・健康管理など

NO₃⁻



硝酸イオンメータ

特長: イオン電極法^{*1}により、信頼性の高いイオン測定が可能。
作物専用・土壌専用製品もご用意。

用途: 土壌・栽培管理・食品・農作物の生育管理など

Ca²⁺



カルシウムイオンメータ

特長: イオン電極法^{*1}により、イオン化カルシウム^{*2}の測定が可能。

用途: 土壌・栽培管理・食品・健康管理・珊瑚の飼育水・河川・湖沼の硬度測定など

Salt



塩分計

特長: ナトリウムイオンに応答し、より確かな食塩(NaCl)濃度が測定可能。

用途: 食品・健康管理・食品の工程管理・食事指導など

*1 試料中に含まれる測定対象以外のイオンの影響を受ける場合があります。

妨害イオンについては、別途お問い合わせください。

*2 全カルシウム濃度の測定には前処理が必要な場合があります。

（製造・販売元）

HORIBA Advanced Techno

株式会社 堀場アドバンスドテクノ <http://www.horiba-adt.jp>

本社／〒601-8306 京都市南区吉祥院宮の西町31番地

TEL (075) 321-7184 FAX (075) 321-7291



<http://www.horiba.com/laquatwin>



Printed in Japan 1904SK00